

雨水出水浸水想定区域図（浸水深）

- 行政区域
- 検討対象区域
- 水面のある土地利用
- 0.1m未満
- 0.1m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上(該当なし)

1) 説明文

① この図は、公共下水道全体計画区域を対象とし、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨（1時間最大130mm）による雨水出水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を示した図面です。

② この雨水出水浸水想定区域等は、指定時点の新居浜市の下水道整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う雨水出水により、内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

③ このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水（河川の破壊または越水による氾濫等）を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

④ このシミュレーションは、想定最大規模降雨による浸水を想定するため、排水先の河川及び海域の水位を想定される最高水位に設定しています。

⑤ 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。

2) 基本事項等

① 作成主体：新居浜市

② 指定年月日：令和8年3月31日

③ 告示番号：新居浜市上下水道局告示第12号

④ 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項

⑤ 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間最大130mm）
※想定最大規模降雨：1年の間に発生する確率が1,000分の1（0.1%）の降雨

⑥ 浸水想定手法：詳細モデル（降雨損失モデル+管路水理モデル+地表流出モデル+氾濫解析モデル）による浸水シミュレーション

⑦ 境界条件：ポンプ場は運転継続

⑧ その他計算条件等：新居浜市の地形データは、国土地理院基盤地図情報（作製年次 平成28年、令和5年）の数値標高モデルを使用しているため、現況と異なる場合があります。

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 923

